



# 碧南ロータリークラブ週報

第2565回例会 平成23年10月5日(水)

● 会長 石川 春久 ● 幹事 平岩 辰之 ● 会場監督 (SAA) 新美 惣英

2011-2012年度 国際ロータリーのテーマ

■ 例会日 毎週水曜日 12:30 ■ 例会場 碧南商工会議所ホール  
 ■ 事務局 碧南商工会議所内 〒447-8501 愛知県碧南市源氏神明町90  
 TEL<0566>41-1100 FAX<0566>48-1100  
 ホームページ: <http://www.hekinan-rc.jp/>  
 E-mail: [info@hekinan-rc.jp](mailto:info@hekinan-rc.jp)



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

■ 会報委員 鈴木健三・菅原 優・永坂誠司・鈴木宏枝

## ● 齊 唱

国歌「君が代」  
 ロータリーソング「奉仕の理想」

## ● 四つのテスト唱和

## ● 本日のメニュー

和風弁当 大正館

## ● 本日のお客様

地区米山奨学委員会 委員 伊東與有三氏  
 米山学友会 幹事 于 咏氏



石川春久会長

## 会 長 挨 拶

「友人の出版」より

—はじめに—

「2位じゃダメなんですか。」

事業仕分けが世間の注目を浴びた頃、スーパーコンピューター開発についてのやり取りの中で出てきた言葉だが、この部分だけが独り歩きした感じだ。蓮舫さんの肩を持つわけではないが、私は「2位でも誇れる2位がある」と確信している。現役生活11年目、私の打率は3割2分2厘、王貞治さんは3割3分2厘で3冠王を獲得。私は王さんと打率部門で最後まで争いながらも結果は2位だった。その4年前、私は30本塁打を放ったが、その時も王さんに次いで2位だった。決して悔いはない。王さんと争ったこと、そのことが誇りだと思っている。現役20年まであと1年、2000本安打まであと124本。もうすぐのところユニフォームを脱いだ。そんな自分の軌跡を振り返ってみた。

私は、東日本大震災直後から、ラジオ番組で「開幕日は4月に延期すべき」と言い、パ・リーグが4月12日開幕を発表した時には、「セ・リーグも同調すべき」と主張した。それだけにセ・リーグ理事会の決定が腹立たしくてならなかった。そんな時、仙さん（星野仙一）が「背広組は有事なのに、平時のように机の上でやっとなるからいけない。平和ボケしとる」とのコメントを中日スポーツ紙上に載せた。胸のつかえがとれた。やっぱり球友だ。思いは同じなんだ。捕手として19年、さまざまな選手とめぐり合った。思い返してみたい。

現役19年、そして解説者生活28年。プロ野球と関わり続けた人生だ。言い換えればプロ野球のおかげで生きられた人生だ。それならば、これからのプロ野球の在り方を提言するのが私の責務だろう。そのキーワードは「面白い野球」と「感性」だ。そのためには戦後プロ野球を創り上げ

た大監督、名監督、そして極限を究めた選手たちの足跡を辿ることが大きなヒントを与えてくれるのではないかと。

—おわりに—

現役引退後28年、67歳の現在まで私が野球と関わり続けてこれたのは何だったのか。それは、野球しか知らない私を、長きにわたり育て、支えて下さった諸先輩を始めとするプロ野球関係者、そしてファンの皆様のお力添え以外に考えられない。

私の全てを賭けた野球人生。これからも中日スポーツ評論家、中部日本放送解説者としてファンの皆様に感動を与えるメッセージを送り続けたいと心に誓っている。

なお本書出版に当たり、編集長を始めとする中日新聞社出版部の皆様、支えて応援して下さいました親友・関係者の皆様に心より感謝する。

2011年（平成23）10月

元中日ドラゴンズ捕手 木俣 達彦

## 幹事報告

- ・他クラブの例会変更等は、幹事報告書の通りです。
- ・9月20日のガバナー訪問と先週のインフォーマルミーティングについて、皆様の御協力のおかげで、無事終えることが出来ました。



平岩辰之幹事

## 委員会報告

### 〈出席奨励委員会〉

|                                  |                 |
|----------------------------------|-----------------|
| 総会員数71名(内出席免除者14名の内出席者10名)出席者59名 |                 |
| 出席対象者 59/66名                     | 出席率 89.39%      |
| 欠席者12名(病欠者1名)                    | 前々回修正出席率 98.48% |

※三週連続出席率100%の場合は記念品を差し上げます。

### 〈ニコボックス委員会〉

#### 第2760地区米山奨学委員会 委員 伊東與有三様

伊東・于で本日卓話をさせていただきます。よろしくお願い致します。

#### 米山学友会 幹事 于 咏様

本日卓話でお世話になり、どうもありがとうございます。皆様のご縁を大切にしたいと思えます。どうぞ宜しくお願い致します。

山中 寛三君 先週のインフォーマルミーティングで、万歳三唱をさせて頂き有難うございました。

加藤 良邦君 過日インフォーマルミーティングに於いて、ガバナー補佐委嘱状を頂きました。会員諸兄の絶大なる御厚情の程宜しくお願い致します。

鈴木 並生君 本日の卓話の講師 伊東様、于 咏様を紹介させていただきます。

奥谷 弘和君 遅くなりましたが、9月14日にはスカウト育成連絡協議会に助成をしていただき、ありがとうございます。

石川 春久君 「若い力で地域を守る」平成23年度碧南市消防団・予備隊観閲式、見事でした。今後も市民を守って下さい。感謝

石川 春久君 } 9月20日ガバナー公式訪問無事終了しました。ご協力に感謝致します。

平岩 辰之君 } インフォーマルミーティングへの御出席ありがとうございました。

角谷 信二君 } 10月2日(日)に碧南市消防団観閲式を無事に行うことができました。

杉浦 栄次君 } 石川会長様を始め多くの皆様方にご覧頂きまことにありがとうございました。

## 〈親睦活動委員会〉

### 会員誕生日

3日 黒田 昌司君 5日 清澤 聡之君 8日 寺尾 政記君 9日 平岩統一郎君  
26日 角谷 修君 29日 杉浦 勝典君 31日 石橋 嘉彦君

### 奥様誕生日

3日 山中 寛紀君の奥様 恭子様 6日 杉浦 栄次君の奥様 ちづる様  
18日 奥田 雪雄君の奥様 万里子様 19日 平松 太君の奥様 ふき様  
24日 森田 英治君の奥様 明美様 31日 木村 克美君の奥様 由利子様

### 結婚記念日

2日 栗山 章君・智子様 23年 6日 鈴木 昭洋君・悦子様 44年  
6日 藤関 孝典君・千智様 27年 8日 長田 昌昇君・勝代様 44年  
10日 鈴木 宏枝君・閑様 47年 14日 平松 太君・ふき様 41年  
16日 大川 隆雄君・久美子様 18年 18日 鈴木 敏弘君・玲子様 46年  
18日 鈴木きよみ君・正徳様 39年 23日 鈴木 健三君・美津子様 28年  
24日 鈴木 並生君・まゆみ様 40年 26日 粟津 康之君・尚子様 20年  
26日 大竹 密貴君・弥生様 15年 30日 植松 敏樹君・圭子様 44年

## 卓 話

地区米山奨学委員会 委員 **伊東與有三 氏**  
米山学友会 幹事 **于 咏 氏**

皆さん、こんにちは。ただ今ご紹介を賜りました于咏と申します。本日、碧南RCの例会卓話にお招き頂きまして誠に有難うございます。皆さんの貴重なお時間をいただき、米山奨学事業についての、私自身の経験を通してながらお話をさせて頂きたいと思っております。

まず、簡単に自己紹介をさせていただきます。

私の専門は臨床心理学です。「臨床心理士」という資格があり、心理カウンセリング、心理治療を中心にした臨床実践となります。私は2002年に名古屋大学の修士課程に入ってから、心理発達相談室、中学校、精神病院など臨床の場で心理検査・治療に携わってきております。

児童の自閉症など発達障害；学生の不登校・引きこもり；成人の不安障害、うつ病、アルコール依存など、各年齢層で多岐を渡ってメンタルヘルスの問題に取り組んできた中で、ロータリアンに依頼し、精神問題に取り組んだこともあります。最近、欧米人を対象に、英語のカウンセリング・サービスも提供しています。

心って、国境がないですね。

このような、国境のない心の中を見つめ、博愛を広げていく事業の一つとして、ロータリー米山記念奨学会の留学生支援事業があります。

- ・米山奨学事業は、日本最初のロータリークラブの創立に貢献した実業家米山梅吉氏の功績を記念して発足し、1967年、文部省（現在の文部科学省）の許可を得て、財団法人ロータリー米山記念奨学会として創設されました。
- ・今後、「日本の生きる道は平和しかない。それをアジアに、そして世界に理解してもらうため



伊東與有三氏



于 咏氏

に、一人でも多くの留学生を迎え入れ、平和を求める日本人と出会い、信頼関係を築くこと。それこそが、日本のロータリーに最もふさわしい国際奉仕ではないか」

という事業創設時の背景には、当時のロータリアンのこのような思いがありました。

- ロータリー米山記念奨学会は、将来母国と日本の架け橋となって国際社会で活躍する優秀な留学生を奨学することを目的としています。優秀とは、①学業に対する熱意と優秀性、②異文化理解、③コミュニケーション能力への意欲や能力に優れている点が含まれる。
- このように、年間、優秀な奨学生の採用数は800人に上り、事業費は14.5億円（2009年度決算）と日本では民間最大の奨学事業となっています。
- これまでに支援してきた奨学生数は、累計で15,776人（2010年4月現在）。その出身国は、世界119の国と地域に及びます。
- 留学生への支援は、未来に向かって平和の架け橋をかける尊い奉仕なのです。

#### 留学生にとって

- 貴重な経済的支援 — お陰様で、名大10年+最初の日本人学校1.5年間の中、奨学生としての2年間は最高の留学生活を送ることができ、留学生活の頂点といえます。経済的な余裕は心の余裕をもたらしてくれた；ロータリアンとの関わりを通してロータリアンならこそその奉仕精神、人生の知恵、それから豊かな経験と自身から凝縮された成功者特有の威風堂々の品格に触れ合うことは、いくらのお金でも換えられない精神的な宝をいただいたような気がします。
- 個人を超えて、現在を超えて — 米山奨学会は、留学生に対する現時点、そして個人レベルでの支援ではありますが、実際は更に深遠な意味を持ち、将来的、社会的な影響を及ぼし、その成果が期待できると私は考えております。それは、博愛を広げようとする皆様ロータリアンのお蔭なのです。キャリアの成功者、社会のエリートであるロータリアンは決して独善に陥らず、人々のため、より良い社会のため、地球スケールで奉仕活動を続けられています。各自の専門領域に励み、更に社会奉仕を通じて自己表現をする、そういう皆様の姿は自分のこれからの人生設計の最高のモデルとなっています。それは一言でいえば、「報恩・奉仕・繁栄」ということです。

報恩、即ち感謝の恩返しをする。その気持ちは震災後の義援金の寄付活動から窺えることができます。

日本各地、それから中国、台湾、韓国の学友から寄せられた義援金 合計7,397,500円が当会に振り込まれました。

多くの学友が「中国の四川大地震のように直接かけつけることが難しいから」と、可能な限り日本を応援する意を表しました。すでに会社を通じ、或いは直接日本へ寄付した人も多くいますが、このたびの学友会としての義援金にも協力してくれました。募金活動はまだ続けています。

米山中国学友会が出来ることがありましたら、ご遠慮なく連絡下さい。

大震災の犠牲者に心よりご冥福をお祈り申し上げ、また日本が巨大な災害を乗り越えることを信じています。

#### 日本にとって

- 世界中、親日派を作り、日本国の友を作り、民間外交として世界に平和の種子を蒔く
- 重なり合うハートは「ロータリアン」と奨学生。

外国人留学生の支援・交流を通じ、国を超えた絆や信頼関係を築き、やがて一人ひとりの胸に世界平和を願う"心"を育てるといふ、事業創設の願いが込められています。

- ・手は、そうした"心"を生み出すと同時に、当事業がロータリアンの手で支えられていることを示しています。

このように、米山奨学制度は留学生の現在の経済的な援助から未来の人間的成長、更に国境を越えた社会奉仕と繁栄までサポートし貢献していると私は理解しております。10万人も超える在日留学生の一人である私は、海辺の一粒の砂のように思います。但し、この砂はとてもラッキーで、美しい貝殻であるロータリークラブ、米山奨学会に出会えたわけです。そこで栄養を頂き、磨かれて洗練され、真珠までにはまだいかないのですが、きれいに成長していきます。皆様の御蔭です。本当に心より厚く御礼申し上げます。今まで以上に積極的に仕事に取り組み、邁進してまいりたいと思います。それから皆様の力により、より多くの砂が真珠に変身され、より多くの人材が育成されますよう心より祈念致します。

皆様との出会いは、私の人生の宝です。本当に有難うございます。

今後、この精神的な宝を受け継ぎ、自分の人生に生かし社会にも貢献していきたい。人生の後輩として今後とも見習わせていただき、ご指導いただきたいと存じます。重ね重ね感謝を申し上げますと共に、今後ともどうぞ宜しくお願い申し上げます。

**次回例会案内**  
**平成23年10月19日（水）職場例会**  
**会場：西方寺**